



Max Weber  
Foundation

.....

## ドイツ日本研究所(DIJ)、東京

は、東京に拠点を置くドイツの研究機関です (www.dijtokyo.org)。マックス・ウェーバー財団の研究所として、ドイツ連邦教育研究省から資金援助を受けています。

### DIJでは司書1名を募集いたします (正規職員)

業務内容：

- 図書室業務全般。図書の選書・受入、レファレンス、ILL、書誌作成 (CATに入力)、蔵書点検 (図書と雑誌)
- NDL、NII、専門図書館協議会 (JSLA) との連絡
- 大学図書館 (上智・早稲田・法政大学図書館など) との連絡
- 外部の図書館パートナーとの図書館イベントの開催
- ドイツの協力パートナー (例: Staatsbibliothek zu Berlin、当館のコレクションの一部を寄託) との連絡
- デジタル化およびデジタル・ヒューマニティーズ (DH) プロジェクトの支援

応募条件：

- 大学卒業以上
- 司書有資格者。図書館勤務経験が3年以上あること
- 欧文資料目録作成経験者。NACSIS-CATによる目録作成経験が1年以上あること
- 図書室を一人で運営する能力と意欲のある方
- Microsoft Officeプログラムを使用する能力、および新しいツールを学ぶ姿勢があること
- 財団全体の図書館員ネットワークの会合に参加する意志があること
- 主題に関連したデジタル提供物 (ポータル、地域関連のデジタル化コレクション、データベースなど) についての十分な知識を持っていること

英語と日本語に堪能であること、またドイツ語ができることが望ましい。日本国籍を有するか、または日本の就労ビザを取得していること。

2023年4月から2年間の雇用で、一定の条件を満たした場合、その後正規職員になる可能性もあります。

マックス・ウェーバー財団は、機会均等雇用者です。人種、肌の色、宗教、性別、性的指向、性同一性、国籍、障害に関係なく、すべての有資格者は雇用のための配慮を受けることができます。マックス・ウェーバー財団は家族的な雇用主であり、健全なワークライフバランスを支援することに努めています。

雇用条件は、在日ドイツ大使館の雇用規定に基づき、従業員のスキルや経験に応じて決定されます。

このポジションに興味のある方は、カバーレターと履歴書 (英語) を2023年2月20日までに [bewerbung@dijtokyo.org](mailto:bewerbung@dijtokyo.org) 宛にお送りください。